

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年 2月28日

計画の名称	関ヶ原町における循環のみの実現																
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)				交付対象	関ヶ原町											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標（定量的指標）																	
・下水道処理人口普及率を70%（H23）から75%（H27）に増加させる。																	
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値		備考						
									当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)		最終目標値 (H27末)					
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）									70%	72%	75%						
全体事業費	合計 (A+B+C)	448.0百万円 415.1百万円	A	398.0百万円 365.37百万円	B	- 百万円	C	50.0百万円 49.73百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	11.2% 11.98%							
事後評価（中間評価）																	
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																	
事後評価（中間評価）の実施体制					事後評価（中間評価）の実施時期												
					平成29年2月												
関ヶ原町役場 水道環境課にて実施。					公表の方法												
					町ホームページにて公表												
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A1-1-1	下水道	一般	関ヶ原町	直接	関ヶ原町	汚水	新設	野上地区面整備（未普及促進）	φ150mm L=2.0km A=17ha	関ヶ原町						241.0 238.68	
A1-1-2	下水道	一般	関ヶ原町	直接	関ヶ原町	汚水	新設	天満・柴井北地区面整備（未普及促進）	φ150mm L=1.7km A=1.7ha	関ヶ原町						78.0 59.22	
A1-1-3	下水道	一般	関ヶ原町	直接	関ヶ原町		全種	効率的な事業実施のための検討	検討資料作成 一式	関ヶ原町						32.0 39.21	
A1-1-4	下水道	一般	関ヶ原町	直接	関ヶ原町	汚水	新設	西町・中町地区面整備（未普及促進）	φ150mm L=0.6km A=3ha	関ヶ原町						21.0 20.52	
A1-1-5	下水道	一般	関ヶ原町	直接	関ヶ原町	汚水	新設	長寿命化調査・設計（長寿命化・処理場）	計画・調査・設計	関ヶ原町						20.0 7.74	
A1-1-7	下水道	一般	関ヶ原町	直接	関ヶ原町	汚水	新設	瑞竜地区面整備（未普及促進）	φ150mm L=0.6km A=3ha	関ヶ原町						26.0 0.0	
小計（下水道事業）															398.0 365.37		
A2																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
小計（下水道事業）																	
合計																	

B 関連社会資本整備事業																備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)		
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業																備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)		
										H23	H24	H25	H26	H27			
C-1-1	下水道	一般	関ヶ原町	直接	関ヶ原町	新設	野上地区面整備（未普及促進）	φ 100mm L=1.0km A=1 h a	関ヶ原町						22.0 43.94		
C-1-2	下水道	一般	関ヶ原町	直接	関ヶ原町	新設	天満・柴井北地区面整備（未普及促進）	φ 150mm L=0.5km A=0.5 h a	関ヶ原町						0.0		
C-1-3	下水道	一般	関ヶ原町	直接	関ヶ原町	新設	西町・中町地区面整備（未普及促進）	φ 150mm L=0.5km A=0.5 h a	関ヶ原町						6.0 5.79		
合計															28		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C-1-1	下水道事業(A1-1-1)基幹事業である幹線と接続した枝線末端管整備を一体的に行うことにより、普及率の向上が図れる。																
C-1-2	下水道事業(A1-1-2)基幹事業である幹線と接続した枝線末端管整備を一体的に行うことにより、普及率の向上が図れる。																
C-1-3	下水道事業(A1-1-4)基幹事業である幹線と接続した枝線末端管整備を一体的に行うことにより、普及率の向上が図れる。																

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・各地区の面整備を進めることにより、下水道処理人口普及率を向上させることができた。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道 処理人口普及 率）	最終目標値	75.0%	目標値と実績値 に差が出た要因	行政区域内人口が平成26年度末から大幅に減少し7,670人から7,494人と176人減少し、一方、処理区域内の人口は平成26年末からは38人の減少となったため、その割合から実績値が増となった。
		最終実績値	76.3%		
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
3. 特記事項（今後の方針等）					
・普及率の上昇のため、農業集落排水（玉地区）のからの接続を進める。					

(参考図面)

平成29年2月28日

計画の名称	関ヶ原町における循環のみの実現		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	関ヶ原町

